サポート情報記事

Employee Directory の概要: Web パーツ、SPFx、Microsoft Graph

2026 © Vitextra SIA. 無断転載を禁じます。

免責事項

本免責事項の適用上、次のとおり定義します。

- **会社** (本免責事項では「当社」と表記します) とは、Vitextra SIA (Matīsa iela 61-25, Rīga, LV-1009, Latvia) を指します。
- **本ドキュメント**とは、ナレッジベースの記事を指します。
- **お客様**とは、本ドキュメントにアクセスする個人、または該当する場合は、その個人が本ドキュメントにアクセスまたは使用する際に代理となっている会社その他の法人を指します。
- **本 Web サイト**とは、https://vitextra.com からアクセスできる Vitextra を指します。

免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、一般的な情報提供のみを目的としています。

当社は、本ドキュメントの内容における誤りや脱漏について、一切責任を負いません。

いかなる場合も、契約上の訴訟、過失、その他の不法行為上の訴訟であるかを問わず、本ドキュメントの内容の使用に起因または関連して生じる、特別損害、直接損害、間接損害、結果的損害、付随的損害、またはその他一切の損害について、当社は責任を負いません。当社は、事前の通知なく、いつでも本ドキュメントの内容に追加、削除、または変更を行う権利を留保します。

誤りおよび脱漏に関する免責事項

本ドキュメントに記載されている情報は、関心のある事項に関する一般的な指針を示すことのみを目的としています。そのため、本ドキュメントの内容を最新かつ正確に保つために当社があらゆる予防措置を講じている場合でも、誤りが生じる可能性があります。また、法律、規則、規制は変化するため、本ドキュメントに記載されている情報に遅れ、脱漏、または不正確な点が含まれる場合があります。

当社は、誤りや脱漏、またはこの情報の使用によって得られた結果について、責任を負いません。

フェアユースに関する免責事項

当社は、著作権者から明示的な許可を得ていない著作物を使用する場合があります。当社は、批評、論評、ニュース報道、教育、学術研究、または調査の目的で、そのような資料を提供しています。

当社は、これが、米国著作権法第 107 条に規定されている、当該著作物の「フェアユース」にあたると考えています。

お客様が、フェアユースの範囲を超えて、ご自身の目的で本ドキュメントの著作物を使用することを希望される場合は、著作権者から許可を得る必要があります。

「自己責任での使用」に関する免責事項

本ドキュメントのすべての情報は、完全性、正確性、適時性、またはこの情報の使用によって得られる結果について何ら保証することなく、また、性能、商品性、特定目的への適合性に関する保証を含むがこれらに限定されない、明示または黙示を問わずいかなる種類の保証もなく、「現状のまま」提供されます。

当社は、本ドキュメントに記載されている情報に依拠して行われた判断や措置、または結果的損害、特別損害、もしくはこれらに類する損害について、たとえそのような損害の可能性について知らされていた場合でも、お客様またはその他の者に対して責任を負いません。

お問い合わせ

本免責事項についてご不明な点がある場合は、メール (support@vitextra.com) でお問い合わせください。

目次

SharePoint Framework 4

Microsoft Graph 5

Web パーツ 7

Employee Directory 7

データ ソース 7

カスタム列 7

レイアウト 8

クイック フィルターとお気に入り 10

スキル検索 11

詳細ペイン 11

テーマ バリエーション 12

絞り込みパネル 13

Excel へのエクスポート 14

Employee Directory (Entra ID) 15

動作と機能 15

New Employees 17

まとめ 18

用語 19

Vitextra の Employee Directory ソリューションには、3 つの Web パーツが含まれています。

- Employee Directory
- Employee Directory (Entra ID)
- New Employees

これらの Web パーツを組み合わせることで、豊富な従業員情報と強力な検索機能により **SharePoint** と **Microsoft Teams** を拡張できます。

この記事では、各 Web パーツの主な機能について順に説明します。

ヒント

関連記事:

SharePoint Framework

Employee Directory アプリは **SharePoint Framework (SPFx)** で構築されているため、SharePoint のモダン ページとクラシック ページのほか、Microsoft Teams でもホストできます。同じアプリが、これらすべてのプラットフォームで制限なく動作します。

他の SPFx ソリューションと同様に、このアプリは現在のユーザーのアカウントでブラウザー内で実行されます。

メモ

SPFx Web パーツが、Entra ID で現在のユーザーにすでに付与されているアクセス許可を超えることは決してありません。



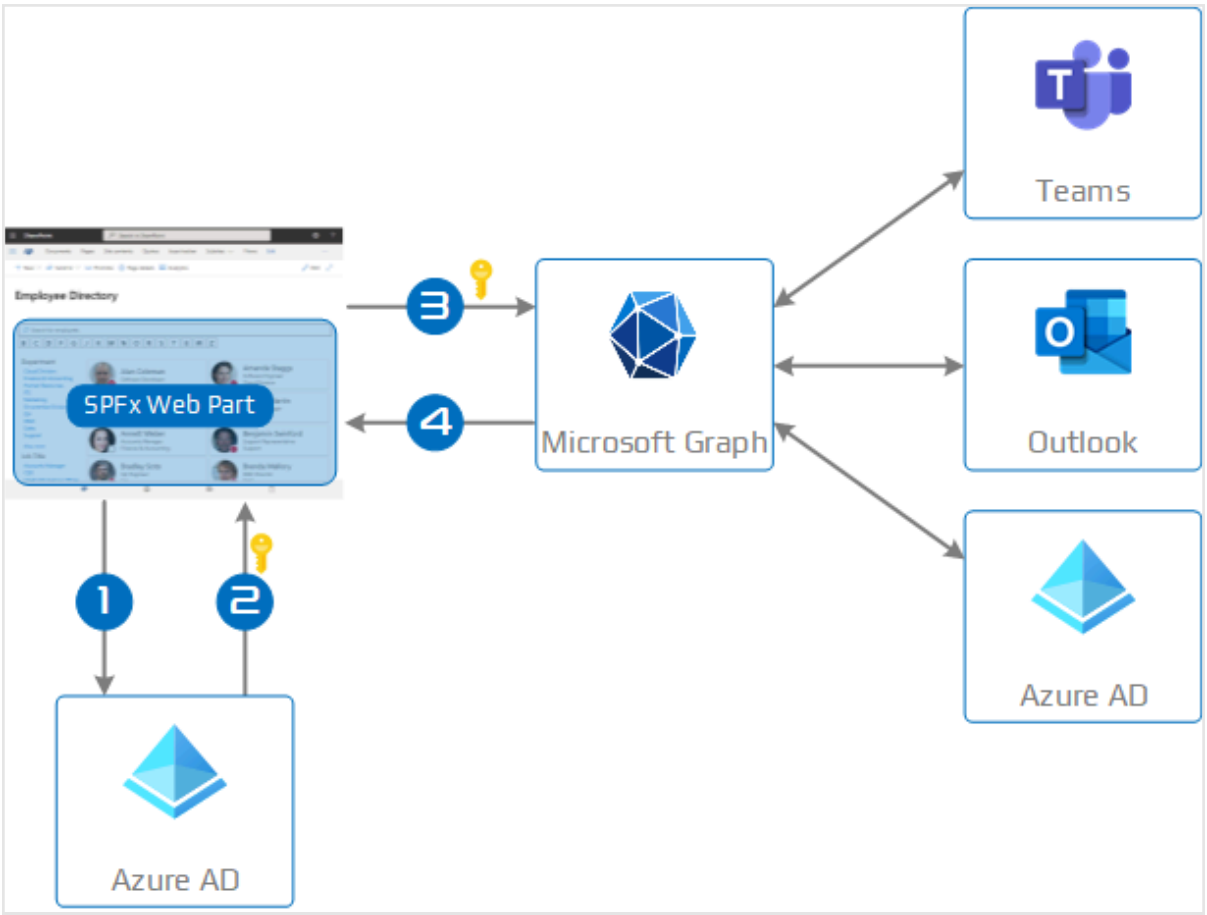
さまざまなプラットフォーム上の SPFx ベースのアプリ

Microsoft Graph

Employee Directory の Web パーツは、**Microsoft Graph** API を使用して、ユーザーの詳細情報、Teams でのプレゼンス状態、Outlook の予定を取得します。Microsoft Graph との通信は、SharePoint Framework に組み込まれたネイティブ クライアントを介して行われます。

データは次の順序で取得されます。

1 Web パーツが、Microsoft Graph にアクセスするためのトークンを Entra ID に要求します。
2 Entra ID が、ソリューションに付与されたアクセス許可に基づいてトークンを発行します。
3 Web パーツが、Microsoft Graph にデータを要求します。
4 Microsoft Graph が、要求されたデータを返します。



Microsoft Graph API の利用

警告

Web パーツが Microsoft Graph を呼び出せるようにするには、SharePoint 管理センターで、ソリューションに必要な API アクセス許可を承認する必要があります。

Employee Directory アプリには、次のアクセス許可が必要です。

- Directory.Read.All
- User.Read.All
- Presence.Read.All
- Calendars.Read
- People.Read

これらを組み合わせることで、Web パーツはユーザー情報、上司と部下の関係、予定表データ、一緒に仕事をしている人の情報にアクセスできます。

- *Directory.Read.All* と *User.Read.All* は、上司と部下の関係とともにユーザーの詳細情報を取得します。

- *Presence.Read.All* は、Microsoft Teams でのユーザーの現在のプレゼンス状態を読み取ります。
- *Calendars.Read* は、ユーザーの予定表データへのアクセスを提供します。このデータはスケジュールと空き時間情報 (空き/予定あり) に使用されます。
- *People.Read* は、現在のユーザーにとって関連性の高いユーザーの一覧を読み取り、クイック フィルター **一緒に仕事をしている人** に使用されます。

メモ

これらのアクセス許可は、SharePoint 管理センターで承認する必要があります。

メモ

Employee Directory は Microsoft Graph からデータを読み取るだけで、変更することはありません。

Web パーツ

Employee Directory

Employee Directory Web パーツは、組織全体の従業員情報を検索および閲覧するための中心的なハブです。

データ ソース

Employee Directory Web パーツでは、データ ソースとして **Microsoft Entra ID** (Microsoft Graph) または **ユーザー プロファイル** のいずれかを使用できます。ユーザー プロファイルを使用する場合、Web パーツは SharePoint 検索サービスを介して情報を取得します。

カスタム列

どちらのデータ ソースも、カスタム属性をサポートしています。ユーザー プロファイルの場合は、まず SharePoint の検索スキーマでそれらの属性を定義する必要があります。詳細な手順については、記事「KB10049. Employee Directory Web パーツにユーザー プロファイルのカスタム属性を追加する方法」(ユーザー プロファイル) と「KB10060. Employee Directory Web パーツでカスタム Entra ID 属性を

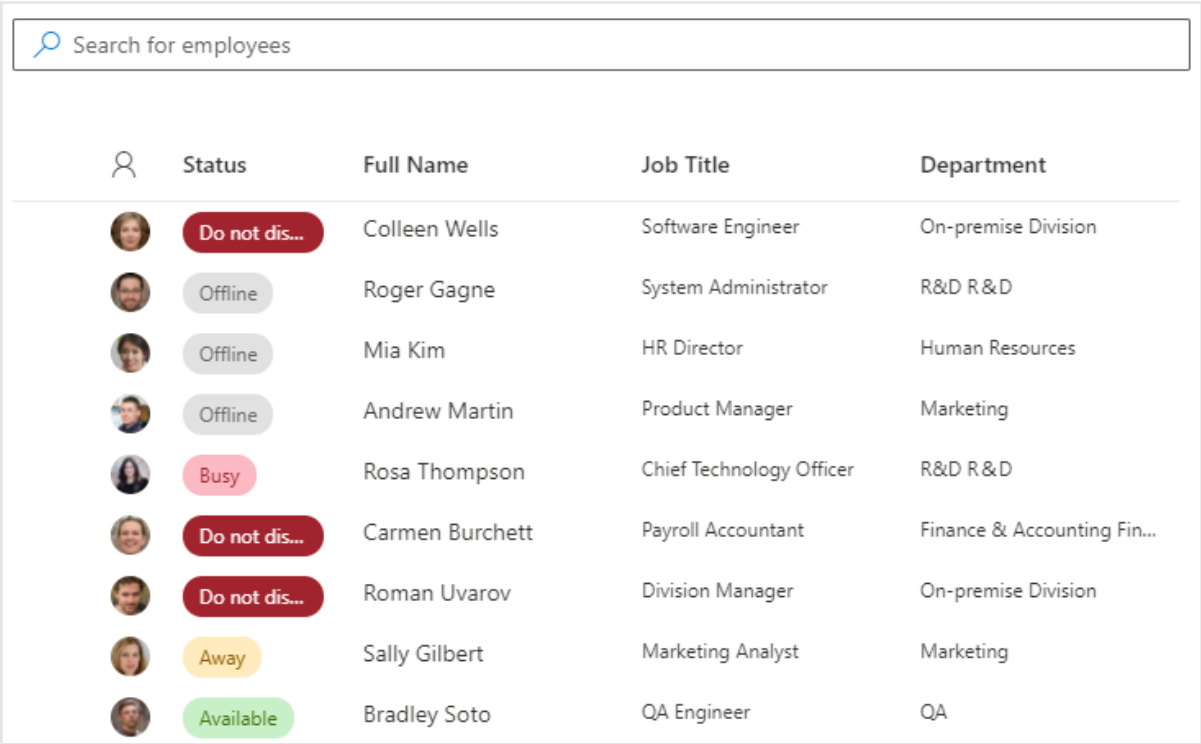
表示する方法」(Microsoft Entra ID) を参照してください。

ヒント

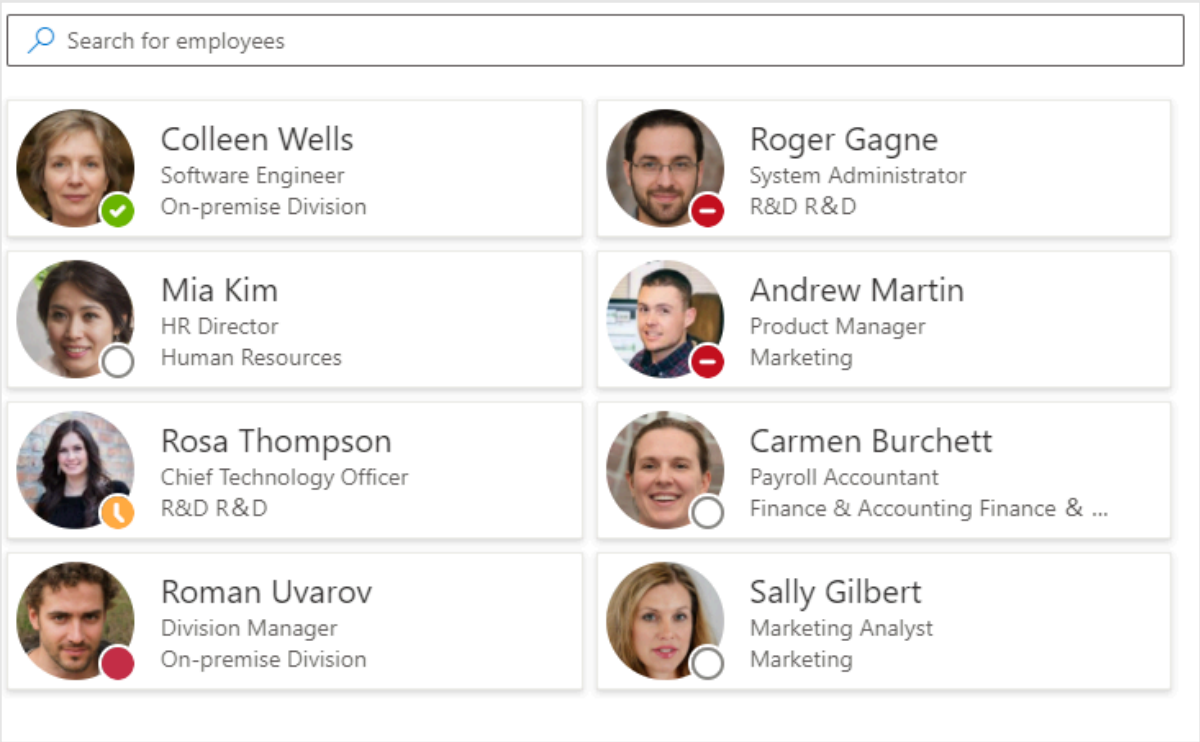
任意のカスタム属性を、Web パーツの列として表示できます。

レイアウト

Web パーツには、検索結果を表示する方法として **連絡先** と **詳細** の 2 つがあります。

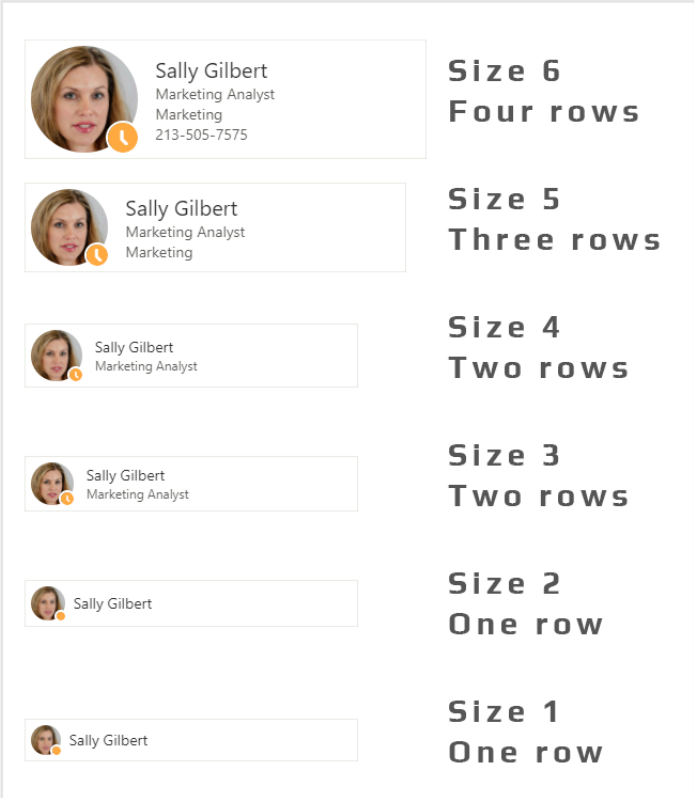


Employee Directory の詳細ビュー



Employee Directory の連絡先ビュー

連絡先　　モードでは、各従業員がカードとして表示されます。カードに表示するフィールドは自由に選択できます。フィールドの数は Web パーツの設定で指定したカードのサイズによって異なり、1 枚のカードにつき最大 4 つです。



検索結果における従業員カードのサイズ

詳細　モードでは、列として表示するフィールドとその順序を選択できます。画像列とステータス列を除くすべての列は折りたたみ可能です。Web　パーツの表示領域が狭くなると、これらの列は自動的に非表示になります。これにより、横スクロールが発生せず、Web　パーツは利用可能なスペースに合わせて動的に調整されます。

> **ヒント**
>
> Employee Directory では、連絡先ビューと詳細ビューの両方で、表示する属性をカスタマイズできます。

グループ化　オプションを使用すると、部署などの属性で結果をグループ化できます。レイアウト、カードのサイズ、カードのフィールド、グループ化の詳細については、「KB10314. Employee Directory の表示形式: 一覧とカード、カード サイズ、カード フィールド、グループ化」を参照してください。

クイック フィルターとお気に入り

結果の上にあるクイック　フィルター　バーを使うと、ワンクリックでディレクトリ

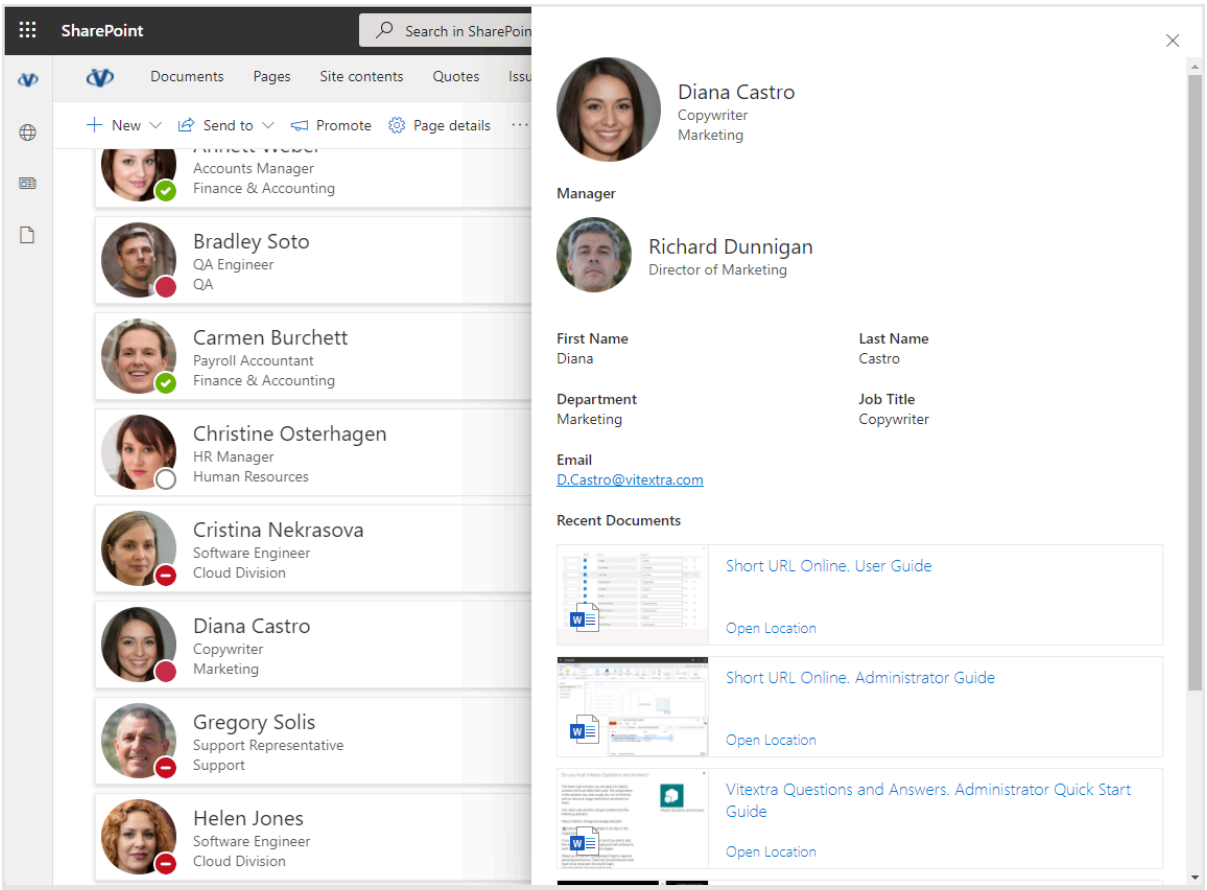
を絞り込めます: **自分の部署**、**自分のチーム**、**一緒に仕事をしている人**、**お気に入り**。ユーザーは、同僚のカードの星アイコンでその同僚をお気に入りに追加します。お気に入りはブラウザーに保存されるため、同じデバイスとブラウザー　プロファイルであればセッションをまたいで保持されます。「KB10214. Employee Directory のクイック フィルター: 自分の部署、自分のチーム、一緒に仕事をしている人、お気に入り」を参照してください。

スキル検索

スキルで検索 を有効にすると、Microsoft Entra ID のプロファイルに登録されたスキルで同僚を検索できます。一致したスキルは、**技能**　列の先頭に表示されます。「KB10316. Employee Directory でスキルから従業員を検索する方法」を参照してください。

詳細ペイン

検索結果で従業員を選択すると、詳細なプロファイルが開きます。プロファイルには、その従業員が最近編集したドキュメント、現地時刻 (自分のタイム ゾーンとの時差と、勤務時間内かどうか)、および当日のスケジュールと空き時間情報 (従業員と自分の両方) が含まれます。



詳細ペイン

カードとそのコンテキスト メニューから、Teams チャットの開始、通話、メールの送信、メール アドレスのコピー、会議のスケジュール、連絡先カード (vCard) のダウンロードを行えます。どの操作を利用できるかは管理者が決定します。

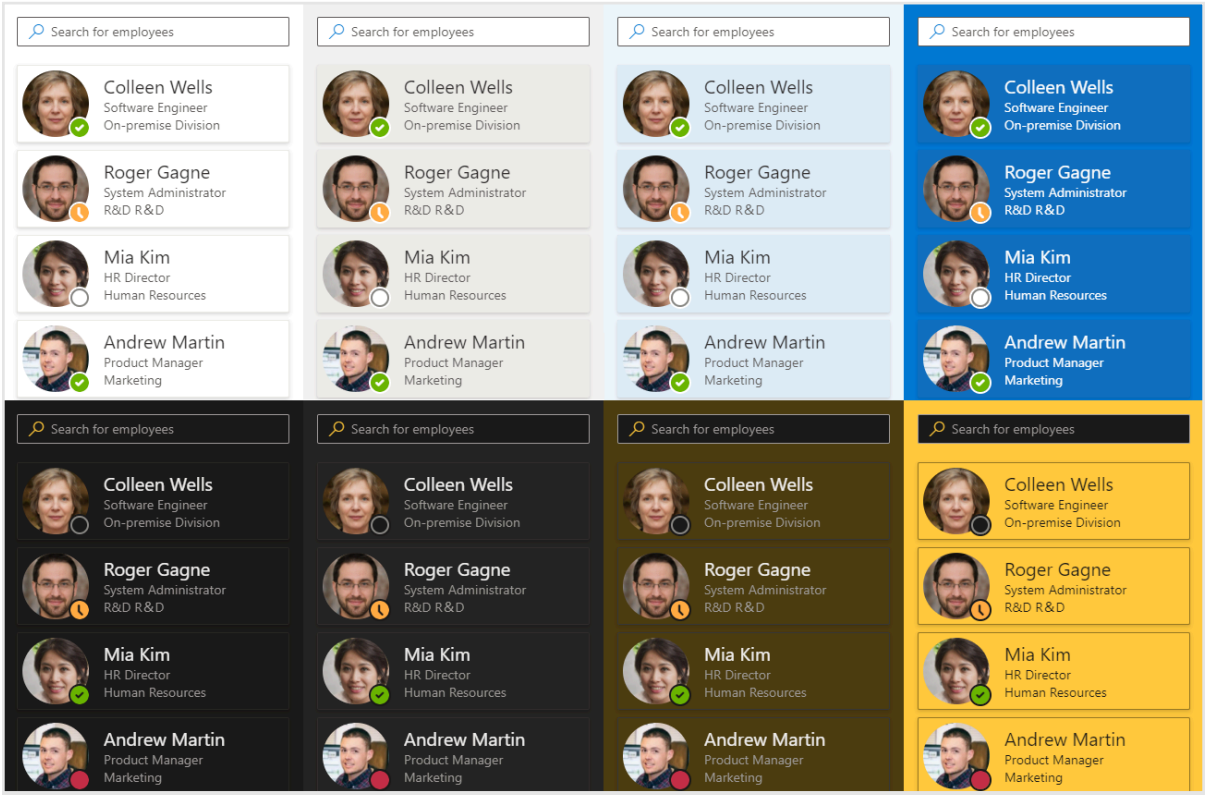
ヒント

詳細については、「KB10315. Employee Directory の従業員アクション: チャット、通話、メール、メール アドレスのコピー、会議の設定、vCard」と「KB10317. Employee Directory: 現地時間、勤務時間、空き時間情報」を参照してください。

テーマ バリエーション

Employee Directory ソリューションのすべての Web パーツは、配置先サイトのテーマを自動的に継承します。また、Web パーツは、モダン ページのセクションに割り当てることができる配色バリエーションにも対応しています。次の図は、2 種類の SharePoint サイト テーマにおいて、Web パーツを 4 つの配色バリエーションで

表示したものです。

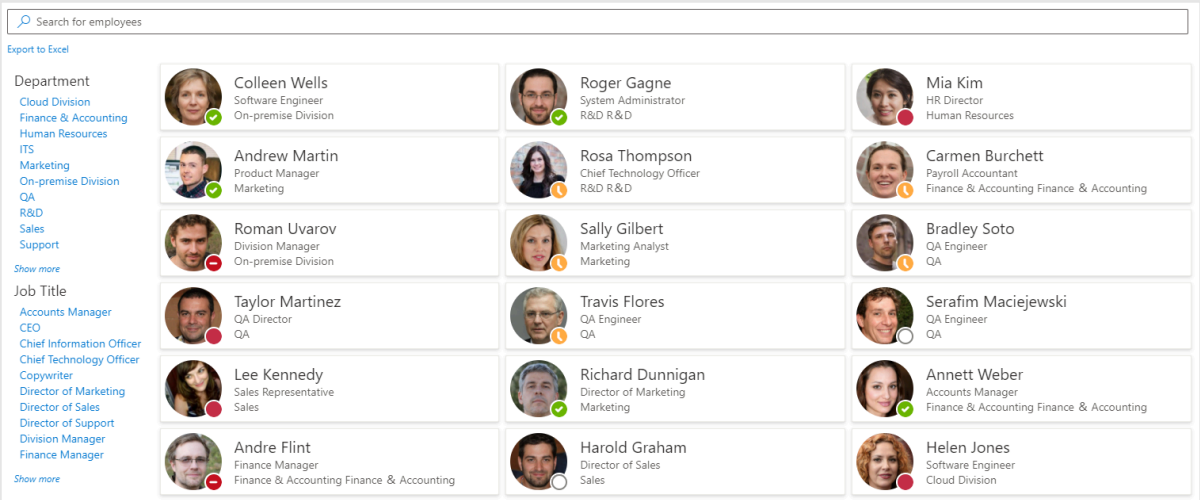


テーマ バリエーション

Microsoft Teams では、Employee Directory Web パーツは、さらに既定 (Default) とダーク (Dark) のテーマにも対応しています。

絞り込みパネル

絞り込みパネルを使用すると、選択したフィールドで検索結果を絞り込むことができます。このパネルは SharePoint 検索サービス によって提供されるため、データ ソースがユーザー プロファイルの場合にのみ利用できます。



絞り込みパネル

このパネルでは、さまざまな構成オプションを利用できます。

- フィールドの表示順序
- 各値に対して表示する一致件数
- 名前または結果の件数による並べ替え
- パネルの位置 (左、右、または上)

ヒント

Employee Directory は、絞り込みパネルでのカスタム ユーザー プロファイル属性をサポートしています。

Excel へのエクスポート

現在の検索結果を Excel ファイルにエクスポートできます。詳細については、「従業員リストを Excel スプレッドシートにエクスポートする」を参照してください。



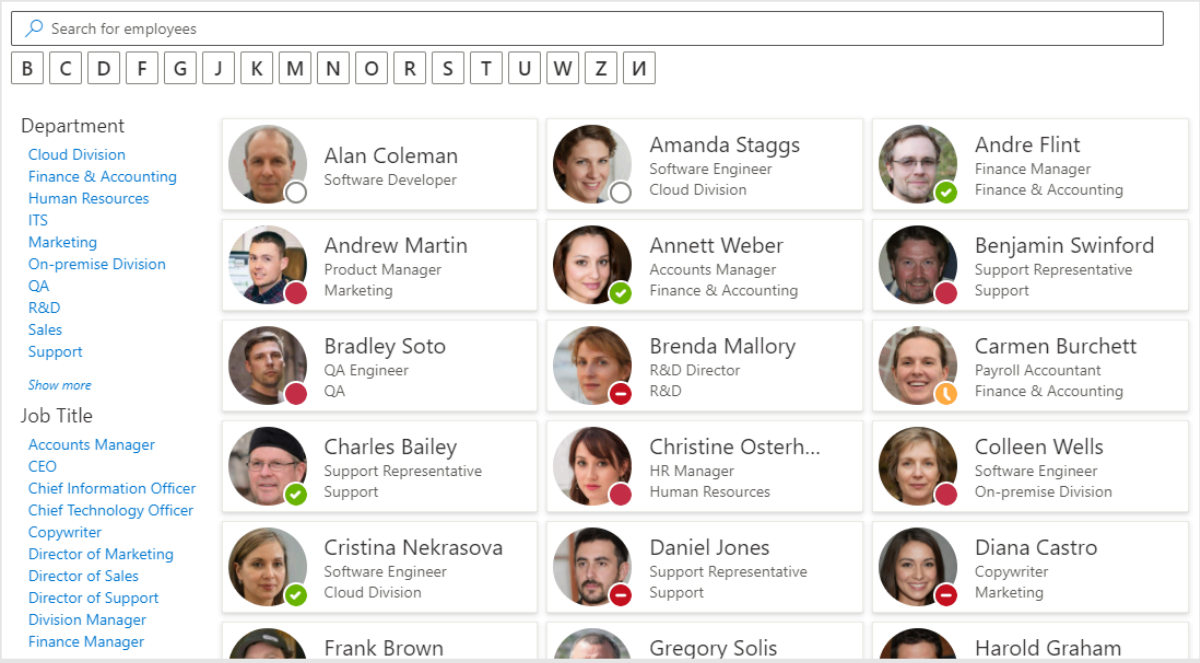
Excel にエクスポート] アクション リンク

メモ

エクスポートにはいくつかの制限があります。

Employee Directory (Entra ID)

これは、Microsoft Entra ID を唯一のデータ ソースとして使用する、Employee Directory Web パーツの専用バージョンです。Microsoft Entra ID 内のユーザーを対象とした、フル機能の検索を提供するように設計されています。外観と結果のレイアウトは自由にカスタマイズでき、標準の Employee Directory Web パーツと同じです。



Employee Directory (Entra ID)

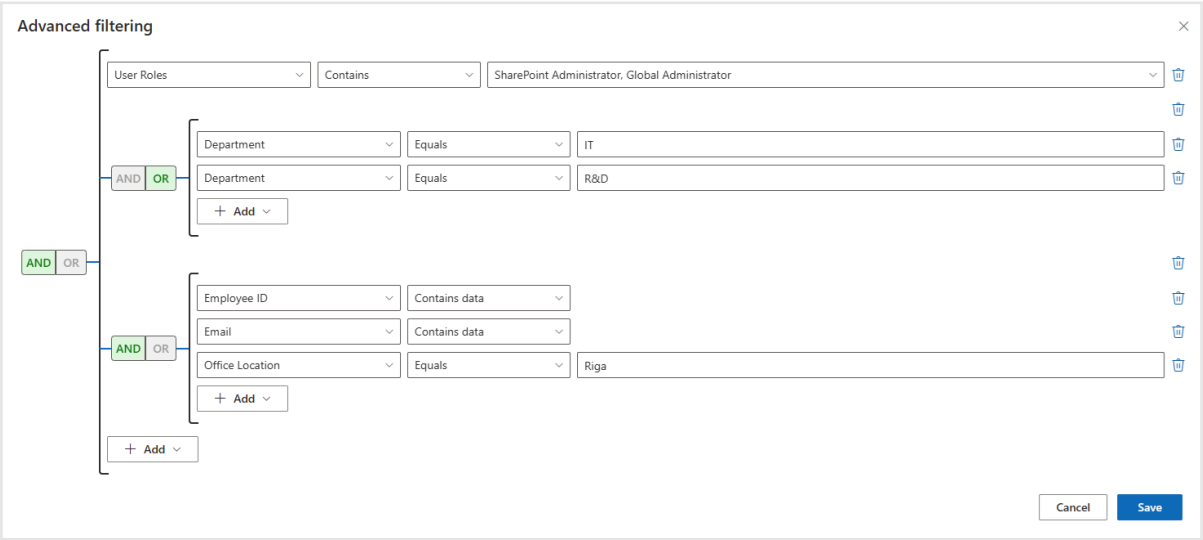
動作と機能

Employee Directory (Entra ID) Web パーツは、まず Microsoft Entra ID からユーザーの完全なリストを取得し、それを基に検索を構築します。この方式により、次の機能が利用できます。

- **除外:** ライセンスのないユーザー、ブロックされたアカウント、部署または役職が空の従業員を検索結果から除外します。
- **検索対象フィールドの選択:** 従業員の検索に使用する属性を選択します。これらの属性は、結果の表示時に非表示にできます。
- **事前定義フィルター:** Web パーツの設定でフィルターを定義して、検索範囲を制

限します。このフィルターは常に適用され、ユーザーが上書きすることはできません。

事前定義フィルターは、Web パーツのプロパティ ウィンドウにあるフィルター エディターで構成します。**フィルター** の下には現在のフィルターのテキスト プレビュー (または *フィルターは適用されていません*) が表示され、**フィルターの編集** ボタンで **高度なフィルター処理** パネルが開きます。このパネルでは、条件と条件グループを **かつ / または** で組み合わせます。条件には、組み込み属性またはカスタム属性を、*=*、*が次の値で始まる*、*次を含む*、*が空白でない* などの演算子とともに使用できます。**アカウントの状態** と **ユーザー ロール** の条件も利用できます。クエリ言語の知識は必要ありません。



Employee Directory (Entra ID) のフィルター エディター

ヒント

Employee Directory (Entra ID) では、カスタム属性を含む、利用可能な任意の属性からフィルターを作成できます。条件と演算子の詳しい説明については、「KB10312. Employee Directory (Entra ID): フィルター エディターのリファレンス」を参照してください。

アルファベット ナビゲーション: アルファベット ナビゲーションは、Microsoft Entra ID のユーザー データから自動的に生成されます。各従業員の姓の頭文字を使用して、文字の一覧が作成されます。

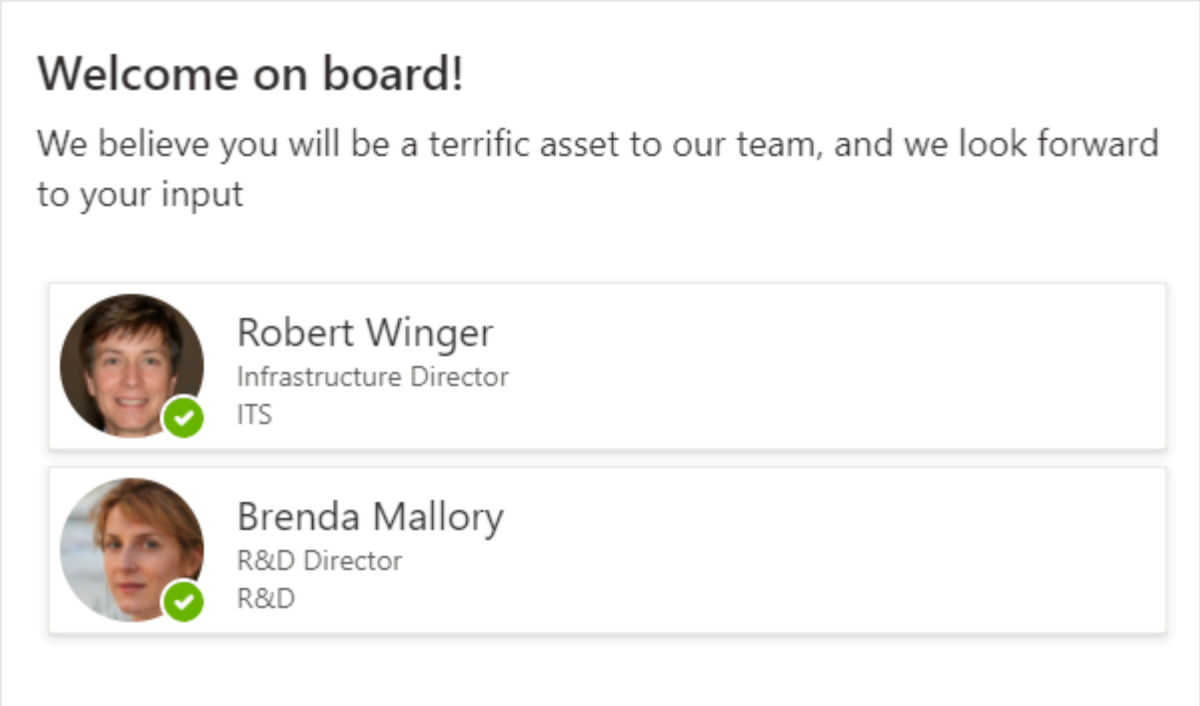
絞り込みパネル: Employee Directory (Entra ID) では、従業員のさまざまな属性から絞り込みパネルを作成できます。

警告

Microsoft Entra ID テナントのアクティブなユーザーが 2,000 人を超える場合、ページ上で Web パーツが初期化されるまでに 1 秒以上かかることがあります。

New Employees

New Employees Web パーツには、Microsoft Entra ID に最近作成されたユーザーの一覧が表示されます。



New Employees Web パーツ

Web パーツの設定で、表示する従業員の数 (1〜10) と、**ここ数か月で作成されたユーザーを表示する** による対象期間 (1〜6 か月、既定値は 3) を指定できます。さらに、同じフィルター エディターで一覧を絞り込んだり、カードとコンテキストメニューで利用できる操作を選択したりできます。「KB10207. New Employees Web パーツで新入社員を紹介する方法」を参照してください。

メモ

New Employees Web パーツでは、現在、詳細ペインは利用できません。

まとめ

Vitextra Employee Directory は、従業員の検索機能とプロファイル情報を SharePoint と Microsoft Teams に直接取り込みます。SharePoint Framework と Microsoft Graph API 上に構築されているため、お使いの環境にネイティブに統合され、各ユーザー自身のアクセス許可に基づいて Microsoft Entra ID からデータを安全に読み取ります。

カスタマイズ可能なビュー、クイック フィルターとお気に入り、スキル検索、テーマ バリエーション、絞り込みパネル、Excel へのエクスポートにより、このソリューションは組織の働き方に適応し、従業員が同僚を見つけてより迅速につながれるよう支援します。

用語

Microsoft Entra ID
Microsoft Entra ID (旧称 Azure Active Directory) は、Microsoft が提供するクラウド ベースの ID およびアクセス管理サービスです。組織は、ユーザーの ID と、社内外のさまざまなリソースへのアクセスを効率的に管理し、保護できます。これらのリソースには、Microsoft 365、Azure プラットフォーム、その他数千もの Software as a Service (SaaS) アプリケーションが含まれます。

Microsoft Graph
Microsoft Graph は、Microsoft Entra ID (旧称 Azure Active Directory) と OAuth 2.0 で保護された REST API です。SharePoint、Outlook、OneDrive、Teams など、Microsoft 365 のデータやサービスにアクセスするための単一のエンドポイントを提供します。

Microsoft Teams
Microsoft Teams は、オンライン会議、ライブ イベント、ドキュメント共有の機能を備えた、ビジネス コミュニケーション向けのチャット ベースのコラボレーション プラットフォームです。

SharePoint
SharePoint は、コンテンツ管理、ドキュメント管理、ワークフロー アプリケーション、検索、その他のツールを提供する Web ベースのコラボレーション プラットフォームで、従業員やチームが共同で作業できるようにします。SharePoint は、共有情報を保存、整理、アクセスするための安全な場所でもあります。

SharePoint Framework (SPFx)
SharePoint Framework (SPFx) は、SharePoint Online、SharePoint Server (オンプレミス)、Microsoft Teams 向けのクライアント側 Web パーツ、コンポーネント、拡張機能を構築するためのモデルです。SPFx のカスタマイズは JavaScript に基づいており、モダン ユーザー インターフェースをネイティブでサポートします。

サイト
SharePoint サイトは、SharePoint プラットフォーム内の情報のコンテナーです。サ

イトには通常、ドキュメント ライブラリ、リスト、予定表、ディスカッション ボード、ワークフローなどの機能があり、チーム内または部門間でのコラボレーション、コミュニケーション、ドキュメント管理を促進します。サイトは、組織の特定のニーズやワークフローに合わせてカスタマイズおよび構成できます。

ユーザー プロファイル

ユーザー プロファイルは、ユーザーを説明するプロパティのセットです。プロパティには、ユーザーに関する基本情報、連絡先の詳細、その他のデータが含まれます。ユーザー プロファイルは、Delve、マイ サイトなどのサービスで使用されます。

検索サービス

SharePoint 検索サービス アプリケーションは、クロール、インデックス作成、クエリを含むエンタープライズ検索機能を提供し、ユーザーが最も関連性の高い情報を見つけられるようにします。検索サービス アプリケーションは、オンプレミスの SharePoint Server 展開と SharePoint Online の両方で利用できます。